

剣道部部長の一言

剣道部長

剣道部は勇猛果敢というスローガンのもと、日々稽古に励んできました。

女子団体の目標であった北信越出場には届かずとても悔しい思いをしました。3年間必死になって稽古や遠征に取り組んだからこそ悔しさだったと感じます。辛いことや大変なことなどいろいろあったけど、だからこそ最高の思い出だと思います。男子団体は県大会ベスト8という目標を達成し、これからはとても楽しみです。私たちが目標に向かって一生懸命稽古に励むことができたのは熱心に指導してくださる先生、いつも支えてくれる家族、お互いに切磋琢磨した本当に最高の仲間のおかげです。本当にありがとうございました。1・2年生はこれから引退までの時間がとても短く感じると思います。本気でがんばって全国出場してください！ずっと応援しています！

夢を追いかけた漢たち

サッカー部長

サッカー部の部長としてチームをまとめるということは、思っていた以上に難しかったです。今年は県リーグ1部で試合を行ってきたのですが、プレーレベルが高くて自分たちの思うようにいくことが少なかったし、練習においても、集中が続かない雰囲気のあるときにどう声をかければいいのか悩みました。そこで私は普段の練習のメニューを工夫したり、積極的に声かけをするように心がけました。残留という結果には繋がられなかったけど、チーム全員で試行錯誤を重ねていく中でチームの絆はもっと深まったし、人間的にもみんな成長出来たと思います。部長として完璧ではなかったけれど、責任を持つことの大変さとやりがいを知りました。私たちが今までサッカーを自由にできたのは、顧問の先生方や保護者、応援をしてくれた1、2年生たちのおかげです。1、2年生は全国大会出場を目標に日々練習に励んでください。3年間ありがとうございました。

成長と挑戦の一年

柔道部長

私は柔道部の部長として一年間務めて、みんなをまとめる力や部長としての責任感を身につけることができました。最初の頃は、みんなをまとめることが難しく、より良い練習をすることができませんでした。ですが夏頃、金子コーチが来てくださったことで練習内容が大きく変わり、部員全体の雰囲気を変えてくれました。指示も通るようになり夏前とはがらりと変わり、とてもいい練習をすることができました。私も部員の意見を聞いたり、頑張れるように声を積極的に出したりして部長としての自覚を持って行動できたと思います。大会では私は負けてしまい残念な結果となってしまいましたが、他の部員が県大会に出場することができていたので、嬉しかったです。去年に引き続き、男女共の団体が県大会に出場することができなかったので、後輩には県大会に出場することを願っています。支えてくれた皆さんの感謝を忘れず、ここで得た力を今後に生かしていきたいです。

楽しかった2年半

ソフトテニス部長

私たちは団体戦県大会出場を目標に日々練習してきました。最後の大会では県大会で団体戦ベスト8という結果で終わることができ、すごく嬉しかったです。

この経験を通して、私は努力する大切さや仲間の支え、そしてチームを引っ張ることの大変さを実感することができました。この2年半は楽しいことよりも苦しいことや辛いことの方が多くあったと思います。それでも仲間が支えてくれたおかげで、たくさんの壁を乗り越えることができました。また、大会で結果が出ないときもありましたが、自分のプレーやチーム状況を分析し、成長していくことができました。どんな時でも支えてくださった仲間や先生方、保護者の皆様など、たくさんの方への感謝の気持ちでいっぱいです。この恵まれた環境の中でソフトテニスをするのができて最高でした！！

1・2年生の皆さんはこれからも努力を続け、どんな時でも全力少女で頑張ってください！！

支え合い、強くなる

女子卓球部長

女子卓球部で活動した時間は本当にあっという間で、気づけば「先輩」という立場になっていました。私達の代は三人しかおらず、先輩達が引退した直後は、これから部を引っ張っていけるのか不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、どんな時も三人で助け合い、明るく優しい二年生にも支えられながら、私自身も部全体としても大きく成長することができました。日々の練習でサーブを教え合ったり、大会で一生懸命オーダーを考えたりと、みんなで高め合った時間はとても充実したものでした。多くの思い出や経験を通して、「強い」チームとは、技術や大会成績に関係なく、互いに認め合って切磋琢磨できるチームなのではないかと感じました。同じ部に入っている、入部した動機や掲げる目標、熱量はそれぞれ違います。それでも、その違いを受け止め、お互いに高め合っていける、一・二年生にはそんな「強さ」のあるチームをつくってほしいです。応援しています！

部長として過ごした一年間

男子卓球部長

男子卓球部では県大会出場を目標に活動をしてきました。結果として、県大会出場を達成することはできませんでしたが、目標に向かって練習してきた日々は、かけがえのないものでした。

自分が部長になった時は、どうしたらいいのかもわからずに、困ったことばかりでした。しかし、部員のみんなや、先生方に支えてもらって、一年間やり切ることができました。また、練習では、自分から積極的に卓球台の片付けやモップがけに取り組む姿勢が見られて、一年前に私が目標とした「当たり前」のことが当たり前でできるチームの姿を達成していたので、部長として嬉しい限りでした。

これから、部員たちはそれぞれの道に進んで行きますが、進んだ先で、男子卓球部で培った精神力や積極性を活かして、頑張ってください。部長として過ごしてきた一年間は、楽しくて充実した日々でした。そして、一、二年生は、僕らが達成できなかった目標を達成できるように、これからも練習を頑張ってください！

心を一つに

女子バスケットボール部長

女バスのみんなは、どんな時も明るくて、みんなとバスケットをするだけで元気になれました。先輩方が引退をして、今度は私がチームを引っ張っていく番でしたが、指示がうまく通らなかつたり、挫けそうな時がたくさんありました。けれど、いつもそばで3年生のみんなが勇気づけてくれたおかげで徐々に部長らしくなれたと思います。私たちは、「県大会出場」という目標に向かって活動してきました。目標は達成できませんでしたが、ベスト8という結果を残すことができました。悔しい気持ちもありましたが、暑くて辛い日でも、みんなで声をかけ合って練習してきたからこそ、ここまで成長できたと思います。これまで楽しくバスケットができたのは、仲間・先生方・保護者の皆さんの支えがあったからです。今まで本当にありがとうございました。これからも、「応援されるチーム」を目指して頑張ってください！！

3年間を振り返って

男子バスケットボール部長

私たちは「県大会出場」を目標に日々練習に励んできました。最後の新潟市体育大会では、5位までが県大会出場でしたが、第6位という結果でした。残念ながら目標を達成することはできませんでした。これまで辛い練習や試合が多くありましたが、先生方の指導のおかげでいろいろな経験をさせていただきました。部長として、みんなをうまくまとめられず悩むこともありました。それでも、仲間と一緒に声をかけ合いながら少しずつ前に進むことができました。そして成長することができました。指導して下さった先生や応援してくれた家族の支えがあったからこそ、ここまで頑張れたと思います。協力する気持ちやあきらめない心を大切にして、これからの生活に生かしていきたいと思っています。たくさんの応援を本当にありがとうございました。

部活動を振り返って

女子バドミントン部長

私が部長になって1番苦戦したのは練習メニュー決めです。特に、今年度の3年生は経験の差が大きく、メニューを考えるときは大変でした。初めはまだ経験も浅くわからないことも多かったので、本当に自分が部長でいいのかと考えることが多くありました。それでも、自分で勉強をしたり、コーチや仲間に教えてもらい自分でメニューが考えられるようになりました。私が考えたメニューを全員が集中して取り組み、辛くても声を掛け合い全員が大きく成長することができました。そんな姿を見て、私は部長をしてよかったなと思うことができました。練習試合を組んでくれたり、楽しく部活ができるようにたくさん支えてくれた顧問、副顧問の先生、本当にありがとうございました。意見がぶつかることがあったけど、引退までついてきてくれた1、2年生もありがとうございました。これからも練習頑張ってください。

3年間で振り返って

男子バドミントン部長

部活動を振り返るといい思い出でいっぱいです。はじめは内周、筋トレ、素振りなどのきつい練習を頑張りました。コートが少なく打てる人はほんのわずかで思うようにいかないこともありましたが部員全員が同じ目標に向かって頑張ることができたと思います。最後の大会では目標を達成することはできず、悔しい思いもしましたが部員全員最後まで諦めず全力で挑むことができました。また部活動を通して人としても成長することができました。1・2年生の皆さん、なかなかコートに入れてあげられなくてごめんなさい。これからうまくいかないことがあっても諦めずに努力を続けて行って今の3年生を超えてほしいです。頑張ってください。部長として力不足でしたが顧問の先生や副部長、部員の皆さんと協力し良い部活にすることができました。本当にありがとうございました。

部長として感じたこと

女子バレーボール部長

私が部長としてチームをまとめられるか最初は不安でしたが、部員のみんなや先生方のサポートのおかげで最後までやりきることができました。また、部活動を通して技術面だけでなく、礼儀やマナー、チームワークなどの人間性もチーム全体として成長することができたのではないかと思います。私自身としても良い経験になったと感じています。

最後の大会では、チーム全員で声を掛け合ったり、カバーし合ったりしてプレーすることができました。一試合でも多く勝つことが目標であり、それを達成することができて悔いなく笑顔で終えることができました。沢山の応援が力になりました。

今まで支えてくださった先生方や保護者の皆さん、本当にありがとうございました。一、二年生の皆さんは、一日一日の練習を大切にしてこれからも頑張ってください。応援しています！三年生のみんなも、二年半苦しい時も楽しい時も一緒に過ごしてくれてありがとう！

部活で得られたもの

男子バレーボール部長

僕たちの代では目標であった県大会出場は果たせませんでした。しかしチームを成長させていくためにどうしたらよいか、なにをすべきなのかを考え実行しようとする力が身に付きました。辛い練習があっても仲間と共に声を掛け合い乗り越えられました。先輩が引退してこれから自分達がチームを引っ張っていくときには不安もありました。ですが仲間の支えが力になったと思います。そして部活動を通して礼儀や挨拶などの人間力を向上することができたのは、いままで支えてくださった先生方や保護者の方々のおかげだと思います。

僕たちはほとんどが初心者でしたが先生方は一から丁寧に教えてくださいました。そして様々なことでお世話になりました。とても感謝しています。

後輩たちには目標に向かって全力を尽くすことだけでなくバレーボールを楽しむ気持ちと仲間と協力する大切さを忘れないでほしいなと思います。

野球部の活動を振り返って

野球部長

私は今までキャプテンなどの経験はなく、とても未熟だったので、顧問の先生によく注意や指導をいただいていた。しかし、2年生が後ろからサポートしてくれ、周りの方々のたくさんの支援のおかげで部長として仕事を全うできました。目標の県大会優勝には届かず悔しい思いはしましたが、みんなをまとめることや、1つのことに向かって全力で取り組む大切さなどを知ることができ、人として成長できました。野球の技術だけでなく、人間性も磨くことができました。2年生には私たちが達成できなかった目標からさらに上を目指し、突き進んでもらいたいです。そんな私の中で大切な居場所だった野球部を、これからも成長させ大切にしながら続けてほしいです。3年生の分まで頑張れ！

限界突破

陸上部長

陸上競技部では、部の目標である「限界突破」のもと、活動に励んできました。陸上部は部員が約70人もいる、他の部よりも圧倒的に人数の多い部です。この1年間は、大人数だからこそ起こりうる大変さや難しさに直面することもありました。ですが、この大人数だからこそ、全員が団結することで大きな力となり、課題に取り組むことができました。また、一人一人が自分の目標に向かって全力で立ち向かい、仲間と切磋琢磨し、時には励まし合いながらお互いを高めていくことで、自分の目指すところへ努力することができました。一人一人がみんなの応援に励まされて、大きな力になったと思います。

一・二年生は、これからも仲間を応援する気持ちを大切に、陸上を楽しんでください。陸上は個人種目だからこそ、自分がやってきたことがはっきりと結果に表れます。これからも努力を惜しまず、目標を達成できるように頑張ってください。

いっちょガッツ小針！

音楽が教えてくれたこと

吹奏楽部長

三年間の活動を振り返ると、楽しいことばかりではなく、悩むことも沢山ありました。一つの曲を完成させるまでには、意見がぶつかり、気持ちがあれ違うこともありました。しかし、練習を重ね、みんなが同じ方向を向き、音が一つになった瞬間の喜びは大きく、私にとってかけがえのない経験になりました。

中学生として迎えた最後の定期演奏会では、これまでの想いと技術、全てを込め、最高の演奏を届けることができました。活動を続けられたのは、顧問の先生方、支えてくださった保護者の皆様、応援してくださった先生方のおかげです。

そして何より、共に音楽と向き合った仲間がいたからこそ、最後まで走り続けることができました。吹奏楽に出逢えた私は、音楽の奥深さや仲間と創り上げる楽しさを知ることができ、本当に幸せです。ありがとうございました。

1人じゃない、もう一歩。

合唱部長

私はこの3年間、合唱部でたくさんの経験をさせていただきました。特に最後の1年では、ここ数年いただけなかったNコン金賞という結果を私たちの代で残せたことが本当に嬉しかったです。

また、「常に舞台に出させていただく喜びをもち、私たちを支えてくださっているすべての方々への感謝を忘れず、気持ちの良い挨拶を心がける」そんな合唱部で部長という役を務めさせてもらうことで後輩の成長の手助けができ、自分自身も大きく成長できました。

3年生のみんなへ。いつも私を1番近くで支えてくれてありがとう。みんなのおかげで楽しく部活ができました！1、2年生のみんなへ。頼りなかった私だけどついてきてくれてありがとう。これからもみんなと協力してがんばれ！いつも私たちを支えてくださった先生方、保護者の方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。合唱部で得られた経験は私たち3年生の一生の宝物です。3年間本当にありがとうございました！

部への想い

美術部長

今年の美術部は、とにかくにぎやかで仲が良く、個性豊かなメンバーが集まった居心地のいい部でした。課題制作のときはしっかり集中して取り組み、ふとした瞬間には学年を越えて会話が生まれ、笑い合ったりするあの温かい空気が私は本当に大好きでした。共同制作では、それぞれが強い個性をもちながらも、一つの作品に向かって力を合わせ、作品が形になっていく過程に大きな喜びを感じました。

部長としては「みんなが自由に描ける場所」をつくりたいという思いを大切に、副部長たちとも協力して部員一人一人を尊重できる部活動を心がけてきました。後輩たちは元気で可愛く、センスも抜群で、関わるたびに刺激を与えてくれる存在です。

私は、美術は自分を表現する大切な手段だと思っています。これからも美術部のみんなが、自分の「好き」を形にできる、ゆるくて温かく、でも作品づくりには真剣な、そんな大好きな最高の部活であり続けてほしいです。

活動を振り返って

科学部長

私は1年間科学技術部の部長として活動していく中で、大切なことを経験しました。

私は今まで人をまとめる立場になったことがありませんでした。加えてあまり喋る方ではなかったため、話し合いの進行が詰まってしまうこともありました。しかし、後輩や同級生の協力もあり、無事に一年間部長を務めることができました。

日常の科学技術部の活動では、部員一人一人がそれぞれの作品制作に真剣に取り組んでいました。わからないことがあっても、先輩や後輩、友達と試行錯誤してみたり、時には互いに教え合い、高め合いながら、より良い作品を創ろうと工夫していました。部活内で掲げた目標に向かって、部員全員で協力し、一年間活動を続けることができたと思います。

最後に、部員のみなさん、顧問の先生方、頼りない部長だったかと思いますが、本当にありがとうございました。

学びと経験

茶道部長

私は茶道部部長になったときに部活全体をまとめることができるのか不安でした。しかし、部員のみんなや副部長たちが準備や片付けなど指示を出す前に自主的に行動してくれたり、困ったことがあれば部員のみんなが励まし助けてくれました。そのおかげで茶道部部長を務めることができました。また、部員1人ひとりの仲が良く学年、男女を問わず、活動することができました。この姿から茶道部は協調生や団結力があると感じました。その中でも印象的なのは3年生最後のお茶会についてです。1、2年生がより一層、主体的にメリハリをつけながら役職を果たしてくれました。それによって、私たち3年生は気持ちよく茶道部を引退することができました。このように、茶道部の活動を通して、全体をまとめることの難しさや仲間と協力する大切さを学び、とても良い経験ができたと思いました。